

# 鹿沼市 花と緑と清流のまちづくり基本計画

## 「緑」に関するアンケート調査 結果報告書

### (1) 調査概要

#### ① アンケートの目的

鹿沼市の緑や公園などに関して市民の意識や要望、意見などを把握し、花と緑と清流のまちづくり基本計画第3章の3の(3)で示した数値目標の達成状況を確認する。

本計画の推進にあたり、花と緑を活かしたまちづくりに関する施策の参考とする。

#### ② アンケート方法

- 調査名称 「緑」に関するアンケート調査
- 調査地域 鹿沼市全域
- 調査対象 鹿沼市民及び市外からの通勤通学者
- 調査方法 WEB アンケートによる回答方式
- 調査期間 令和7年11月25日～令和8年1月20日

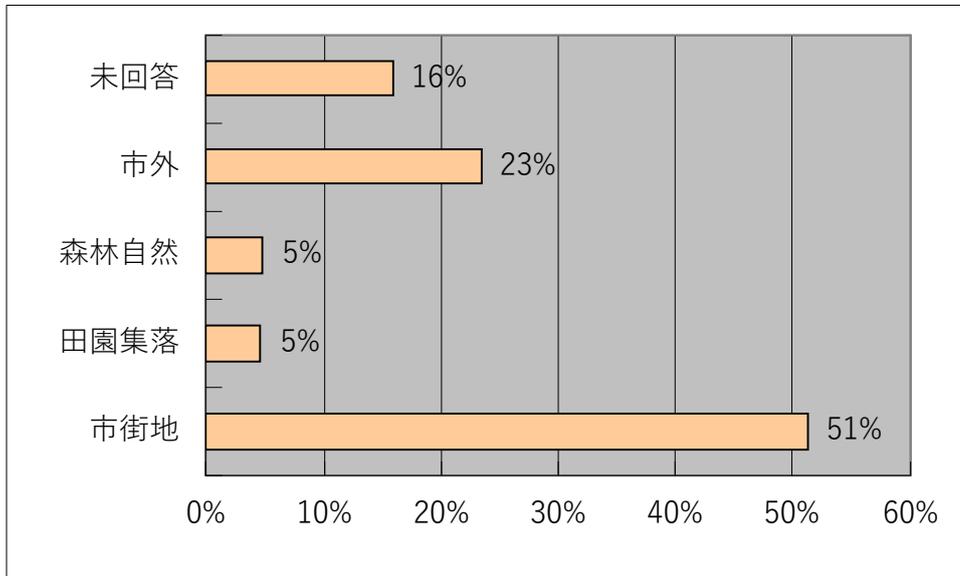
#### ③ 回答数

1,024 件

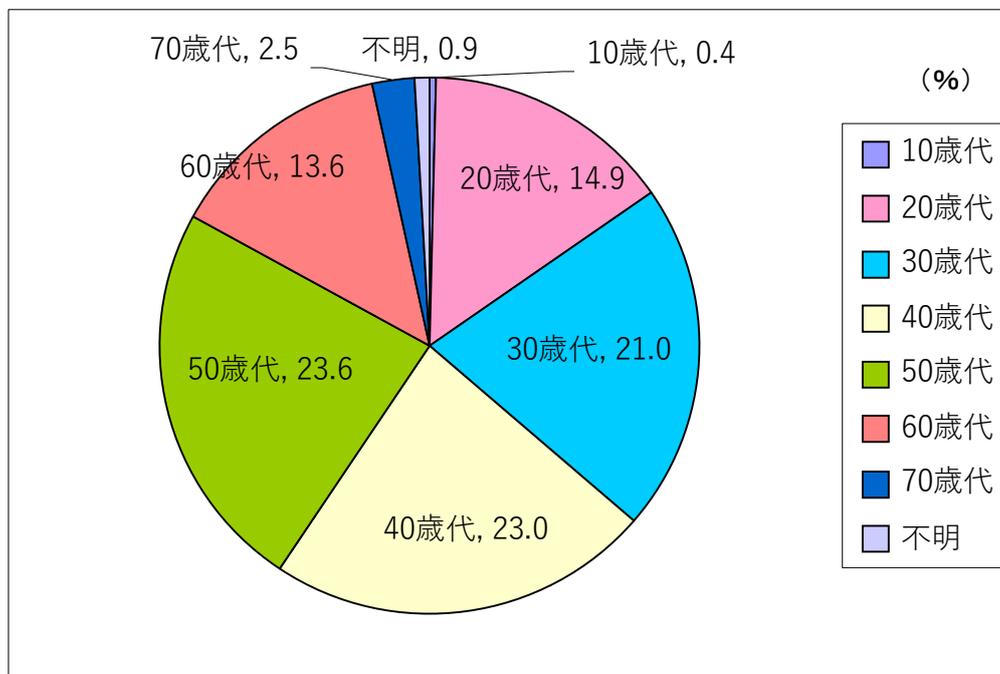
## (2) 調査結果

調査結果の主な内容は、以下のとおりです。

問1 あなたの住んでいる地域を教えてください。

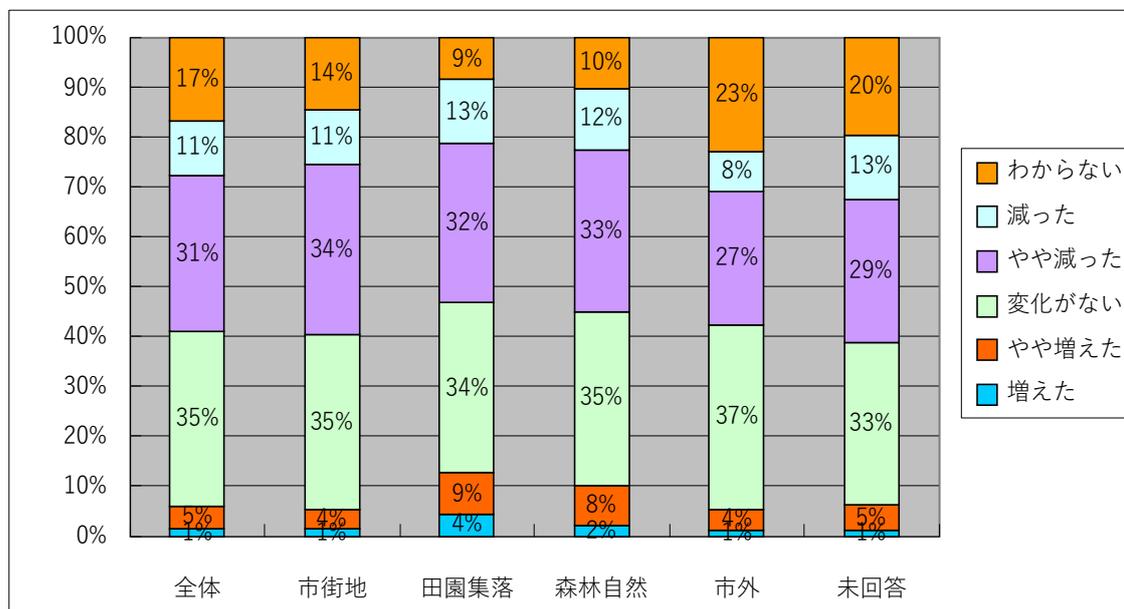


問2 あなたの年齢を教えてください。



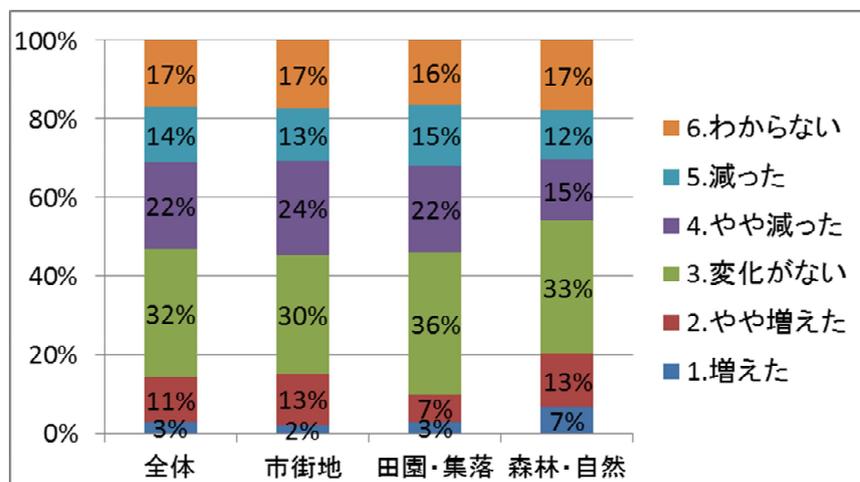
問3 この10年ほどの間に市全体の「緑」は増えたと思いますか？

【令和7年度】



10年間の市全体の緑について「やや減った」、「減った」を選んだ回答者が合わせて42%、「増えた」、「やや増えた」を選んだ回答者が合わせて6%となっており、「減った」と感じている人が「増えた」と感じている人の割合を上回っています。

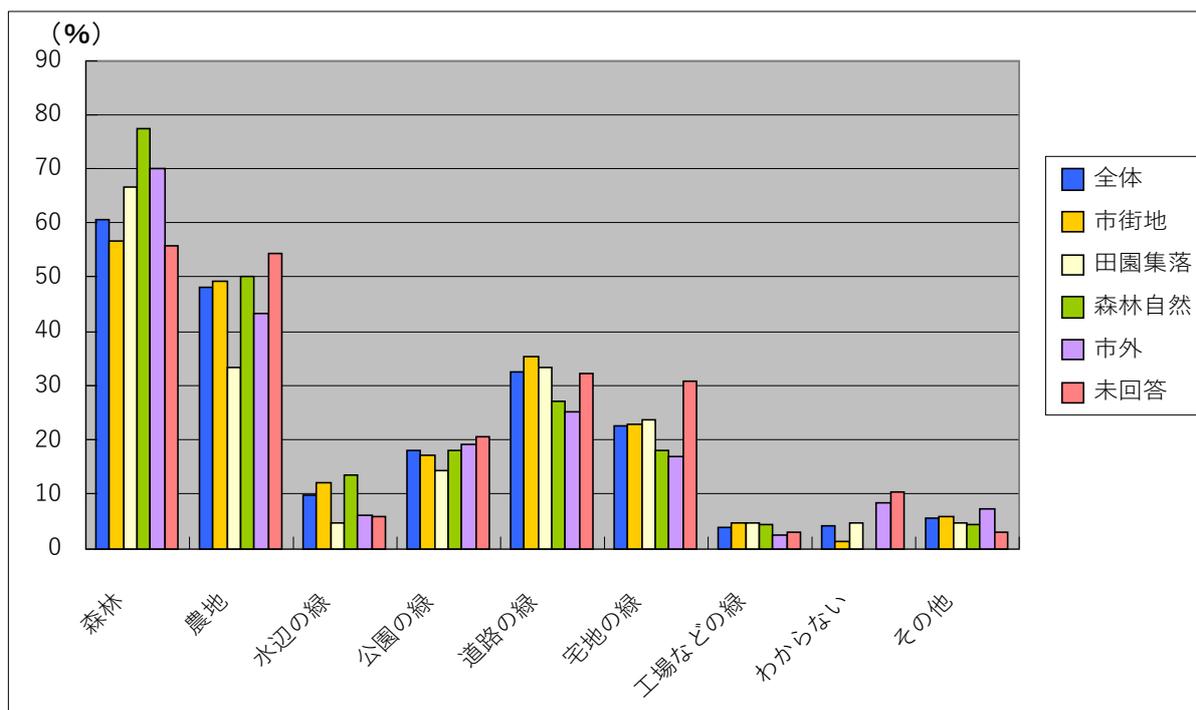
【平成26年度】



令和7年度、平成26年度のアンケート結果を比較すると、「やや減った」、「減った」を選んだ人が増加傾向にある一方で、「増えた」、「やや増えた」と回答した人が減少していることがわかります。

問4 問3で「やや減った」「減った」と回答された方にお聞きします。この10年間でどのような「緑」が減ったと思いますか？（複数回答あり）

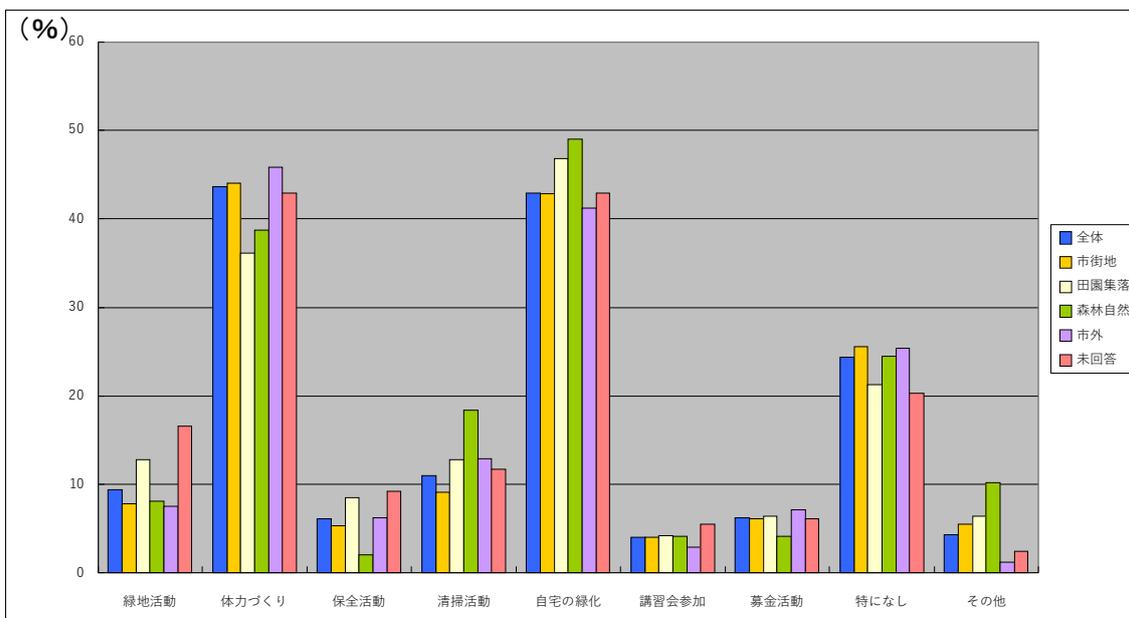
- 森林
 農地
 水辺の緑
 公園の緑
 道路の緑  
宅地の緑
 工場などの緑
 わからない
 その他



市全体に少ない緑は「森林」の割合が一番高く、次いで「農地」、「道路の緑」の順で割合が高くなっています。

問5 「緑」との関わりについて、あなたが行っているものを選んでください。(複数回答あり)

- 緑地活動 (公共の場の花の植え替えなどの緑化活動)
- 体力づくり (散歩やジョギング、サイクリング)
- 保全活動 (植樹などの保全活動)
- 清掃活動 (公園や植樹帯、水辺などでの清掃活動)
- 自宅の緑化 (自宅のガーデニングや緑化)
- 講習会参加 (緑化や園芸に関する講習会などへの参加)
- 募金活動 (緑化のための募金)
- 特になし (特に行っていない)
- その他

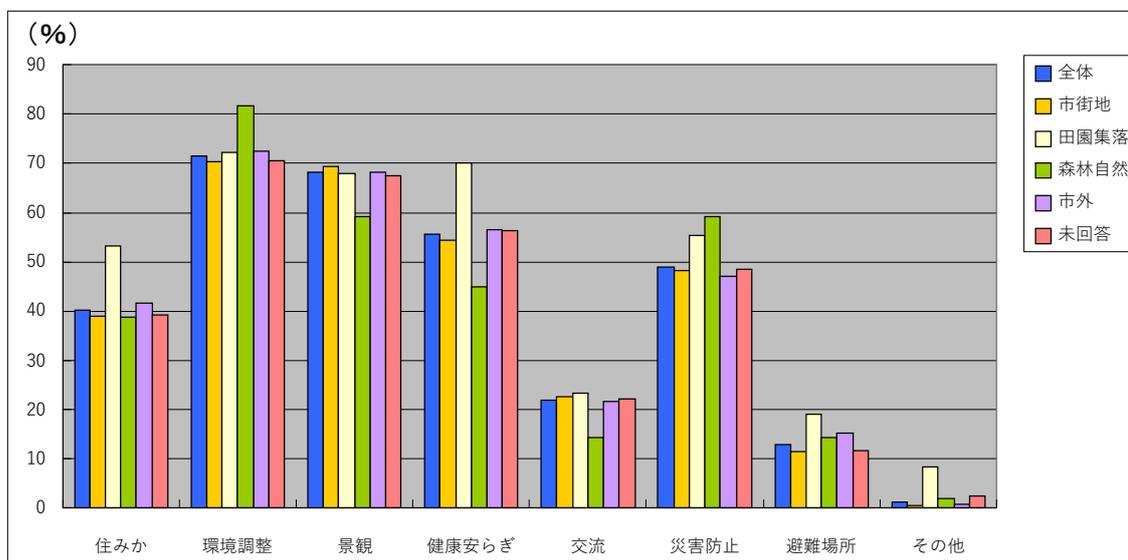


緑との関わりとして「散歩やジョギング、サイクリング」「自宅のガーデニングや緑化」の割合が高くなっています。

市内在住者の緑への関心度は約75%であり、平成26年度の74%、令和2年度の73%から関心度は高まりつつあります。

問6 「緑」の役割について、あなたはどのような効果が必要だと思いますか？（複数回答あり）

- 住みか (鳥や昆虫などの住みかになること)
- 環境調整 (気温の緩和や大気汚染の浄化など環境を調整すること)
- 景観 (景観を作ること)
- 健康安らぎ (身体健康づくりや、心の安らぎの場となること)
- 交流 (交流やレクリエーションの場となること)
- 災害防止 (きれいな水を蓄え、災害を防止すること)
- 避難場所 (地震などの災害時に避難場所となること)
- その他

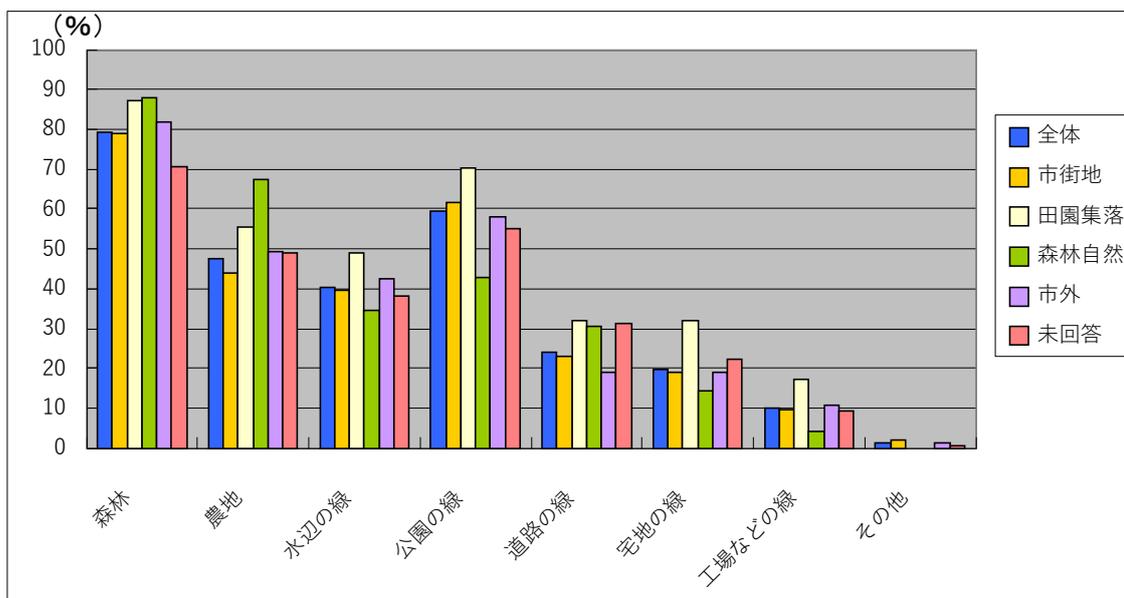


緑の効果で重要なものは「気温の緩和や大気汚染の浄化など環境を調整すること」の割合が高く、次いで「身体健康づくりや、心の安らぎの場となること」の割合が高くなっています。また、「交流やレクリエーションの場となること」や「地震などの災害時に避難場所となること」の割合は低くなっています。

この傾向は、平成26年度実施のアンケート調査から、同様の傾向になりました。

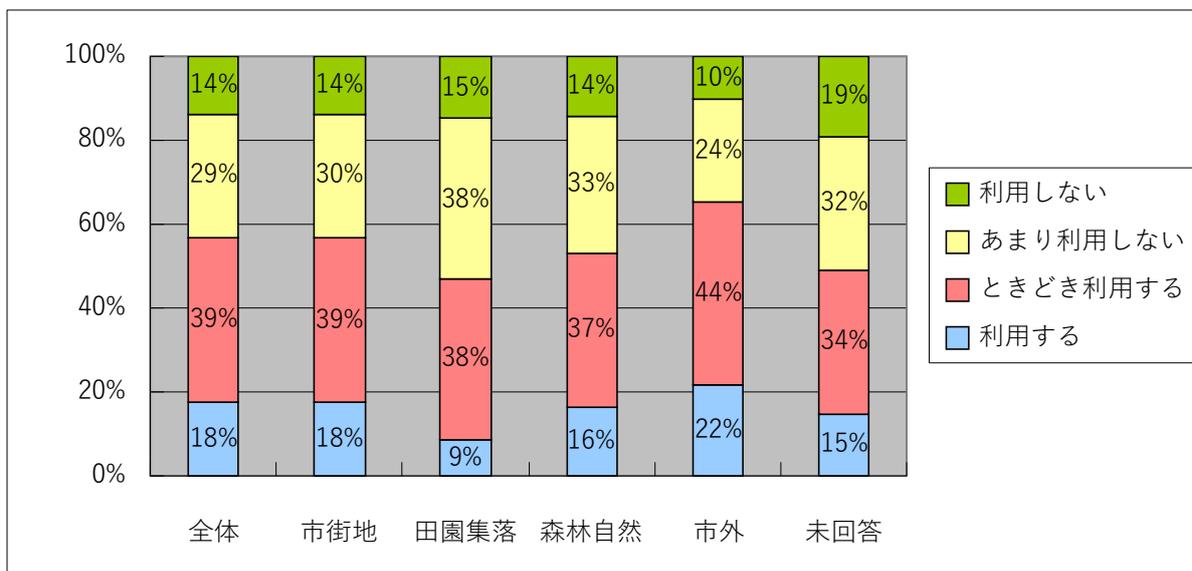
問7 どのような「緑」を特に守っていく必要があると思いますか？（複数回答あり）

- 森林    農地    水辺の緑    公園の緑    道路の緑    宅地の緑  
 工場などの緑    その他



守る必要がある緑として「森林」、「公園の緑」の割合が高く、逆に「道路の緑」「宅地の緑」、「工場などの緑」の割合は低くなっています。

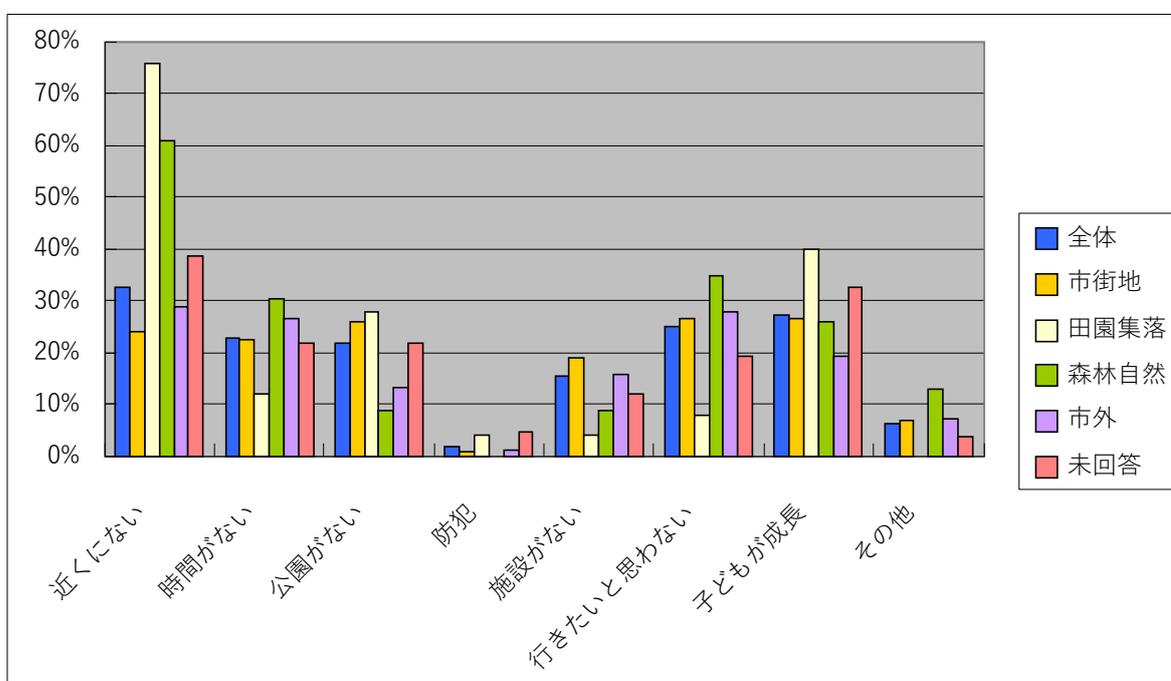
問8 あなたは公園を利用しますか？



公園を利用するかについて、市街地ゾーン・森林自然ゾーンでは「利用する」「ときどき利用する」を選んだ人の割合が「あまり利用しない」「利用しない」を選んだ人の割合を上回っています。一方で、田園集落ゾーンでは、「利用する」「ときどき利用する」を選んだ人の割合が低くなっています。

問9 問8で「あまり利用しない」「利用しない」と回答した方お聞きします。公園を利用しないのはなぜですか？（複数回答あり）

- 公園がない (近くに公園がないから)
- 時間がない (公園に行く時間がないから)
- 公園がない (利用したい公園がないから)
- 防犯 (防犯上の不安があるから)
- 施設がない (公園に利用したい施設がないから)
- 行きたいと思わない (行きたいと思わないから)
- 子どもが成長 (子どもが大きくなったから)
- その他



田園集落ゾーン・森林自然ゾーンに住む人は他のゾーンに住む人に比べ「近くに公園がないから」の割合が高くなっています。また、「防犯上の不安があるから」を選んだ人の割合が最も低い結果となりました。

#### 問10 どのような公園が必要であると思いますか？

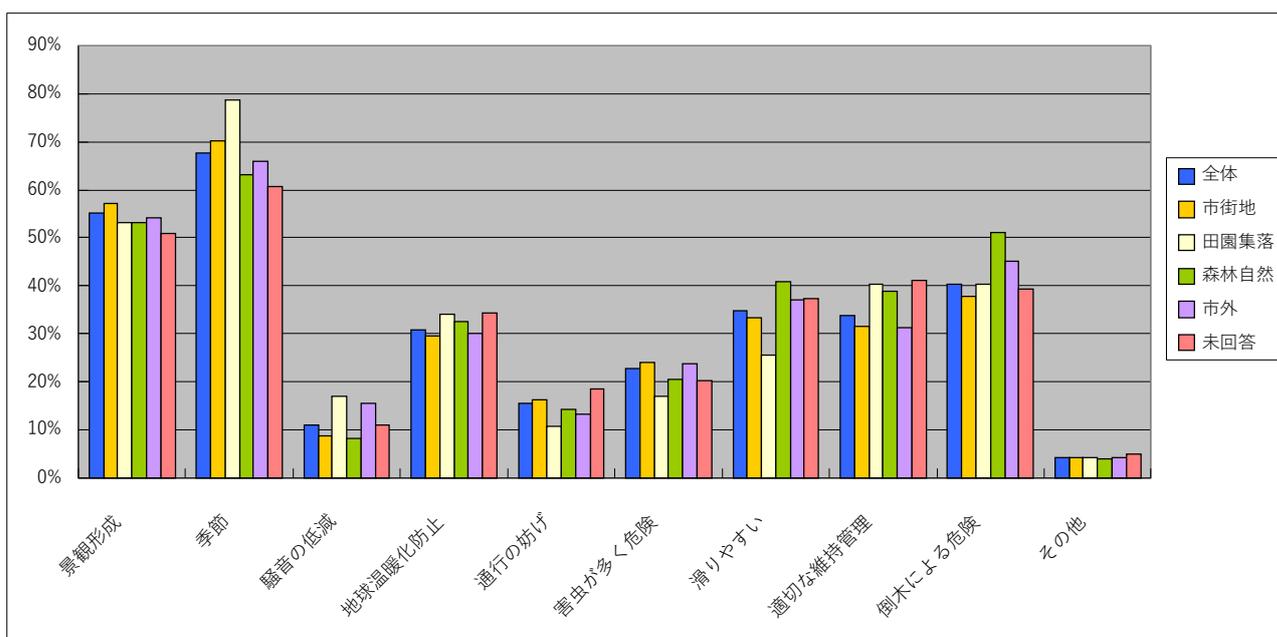
多数のご意見から回答が多かったものを一部抜粋して掲載します。

- ・子どもたちが安心して遊べる公園
- ・防犯対策が整った公園
- ・駐車場を併設した大きな公園
- ・年齢・性別・障害の有無を問わず、誰もが利用できるインクルーシブな公園
- ・災害時に活用できる公園
- ・健康維持に利用できる公園  
(ランニングコース・サイクリングコース・アスレチック・バスケットコート)
- ・ドックランを併設した公園
- ・イベントが開催できる公園
- ・維持管理・整備が行き届いている公園
- ・カフェがある公園
- ・四季が感じられる公園
- ・バリアフリーで車椅子でも移動できる公園
- ・効率的な維持管理ができる公園
- ・害虫の心配がない安全な公園

上記を含め、390件のご意見をいただきました。

問 1 1 市街地の大きな道路には、環境の保全や景観の形成を図るために街路樹が植えられています。あなたが街路樹について感じることを選んでください。(複数回答あり)

- 景観形成 (良好な景観形成に役立つ)
- 季節 (季節の移り変わりを感ずることができる)
- 騒音の低減 (騒音を低減させる)
- 地球温暖化防止 (地球温暖化防止に役立つ)
- 通行の妨げ (通行の邪魔になる)
- 害虫が多く危険 (毛虫やハチ等の害虫が多く危険)
- 滑りやすい (落ち葉が多く、歩行者や自転車などが滑りやすい)
- 適切な維持管理 (適切な維持管理がされていない)
- 倒木による危険 (折れた枝の落下や強風時の倒木が心配)
- その他



街路樹について感じる事として、「良好な景観形成に役立つ」「季節の移り変わりを感ずることができる」を選んだ人の割合が高くなっています。その一方で、「落ち葉が多く、歩行者や自転車などが滑りやすい」「折れた枝の落下や強風時の倒木が心配」など、適切な維持管理を求め更多的人が多いこともわかります。

問12 本市の「緑」に関するご意見等がありましたら、ご自由に回答してください。  
多数のご意見から一部抜粋して掲載します。

区 分	意 見
体 制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な取り組みをしているが市民に浸透していない部分もあるので、企業や住民との協働や行政間での連携を図るとなお良い。</li> <li>・『緑』には維持管理費が必要であるため、減らしてもなくすべきではないと思う。地域共同でできたらベストだと思う。</li> </ul>
維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が市内面積の7割程を占めているが、適切に管理がし切れているのか不安に思う。</li> <li>・街中では河川、土手沿いの草は通行の妨げと感ずることがある。街路樹等も同様、もう少し手入れが必要と感ずます。</li> <li>・本市は市街地近隣にも水辺や農地、山に触れることができるので、維持管理の負担が多い道路に無理して緑を配置する必要はないと思う。</li> <li>・街路樹は、害虫が発生するなどのデメリットがある反面、景観形成におおきな役割を果たしている。街路樹が全くなくなってしまうのも寂しいため、共存方法が見つかってほしいと思う。</li> <li>・緑が多いことは良好な景観形成に役立つ一方で、緑が増えることに対する維持管理のコスト面とのバランス感覚を大切にすべき。</li> </ul>
啓 発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれが緑に関して関われる機会を増やすための啓発、もう少し手軽に緑の大切を学ぶ機会やどのような活用あるのか、出来るのかを知る機会があるとよいと思う。</li> <li>・鹿沼市の山や自然にみられる緑はとても美しく、価値があると思う。都内や県外に住む友達は皆定期的に鹿沼市の緑に非日常を求めて訪ねてくれるので、自然を壊さない程度に若年層への周知がいろいろな方法で取られたらいいなと思う。</li> <li>・安心安全を確保できるような環境づくり、地域住民が積極的に協力するという意識を高めることが大切。</li> </ul>
施 設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑豊かな市で環境には恵まれていると思います。しかしパネルソーラーがあちこちに設置されていて、10年後20年後がどうなっているのが心配です。</li> <li>・太陽光発電が急増し、山や田畑が減少している。制限が必要。</li> </ul>

上記を含め、138件のご意見をいただきました。

ご協力いただき、ありがとうございました。